



4月 さくらぐみだより

発行日 令和6年4月22日

～さくらぐみって こんなところ！！～

さくらぐみでの生活の様子。遊びの様子。ちょっぴりですがご紹介します★

新しい2名の友達を迎え、さくら組25名での生活がスタートしました！
入園進級のつどいでは、制服を着て嬉しそうだったり恥ずかしそうだったりする姿に、とても微笑ましい気持ちになりました。

新しい教室、上靴やランチルームでの食事、お道具箱やおもちゃ...、幼児クラスでの生活や環境は新鮮で、1つ大きくなったことに喜びや期待を感じながら日々過ごしています。さくら組では教室活動や異年齢児クラスとの交流など、より子どもたちの世界や興味が広がっていくことがたくさんあります。

子どもたちの『やってみたい』『できる』の気持ちや子どもたち1人1人の個性を大切に、1年間たくさんの経験をしながら、心も身体も大きく成長していった欲しいなと思います。

★あたらしい おともだち★



一人で夢中になる遊び、友達と一緒に遊ぶゲームなどなど...、たくさんの遊びがあります！“どうやったら上手くいくかな？”と考えながら遊んだり、時にはお兄さんお姉さんの力を借り遊びがどんどん発展していきます！

ドールハウスやままごとコーナーでは、友達と言葉でやりとりしたり、役割を決めて遊んだりしながら楽しんでいます。

子どもたちの観察力、再現力を働かせながら、楽しんでいます。



自分のお道具箱にワクワク。自分の物で遊ぶ嬉しさが、子ども達の表情から伝わってきます♪

『使ったら片付ける』という習慣が身に付いていくことで、『物を大切に使う』ことにも繋がります！



さくら組になり、ランチルームで給食やおやつを食べています。

ランチルームの隣には、給食室があり、調理している様子や匂いを感じたり、作ってくれる人の顔が見えたりして、五感を刺激しながら食べています！

😊 なかよしタイム スタート！！ 😊

乳児クラスから幼児クラスになり、4・5歳児クラスの子もたちとの関わりも増えてきました。

幼児クラスでは『なかよしタイム』という時間を通して、クラスの枠を飛び越えて、異年齢児交流ならではの刺激や経験の機会が持てるようにしています。

好奇心旺盛なこの時期に、色々な人との関わりの中でお互いに学び合い成長していけたらと思っています！



子どもたちの気持ちに寄り添い共感し、一人一人が自分らしさをのびのびと発揮できるう、一緒に楽しく過ごしていきたいと思っています。

1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

伊賀 菜美 ・ 伊藤 友香 ・ 廣瀬 愛

